

11 | 提出書類について

① 全出展社提出 ★ 該当出展社のみ提出

	チェック	書類 No.	書類名	該当 ページ	期 日	提出先
全出展社提出		① 0	展示物ヒアリングシートについて メール送付	P19	3/18 (金)	ジャパントラックショー事務局 担当：株式会社アスブ 五十嵐、石井 TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010 E-mail：pr@truck-show.jp E-mail：sales@truck-show.jp
		① 1	招待券+DM用パンフレット 送付用封筒 発送申込書	P20	3/18 (金)	
		① 2	メーカー・ユーザー懇親会参加申込書	P21	4/8 (金)	ジャパントラックショー事務局 TEL：03-3667-1572 FAX：03-3667-1581 E-mail：sales@truck-show.jp
希望のみ		★ 3	来場者収集 QRコードリーダー申込書	P22	4/15 (金)	ジャパントラックショー事務局 担当：株式会社アスブ 五十嵐、石井 TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010 E-mail：sales@truck-show.jp
全出展社提出		① 4	各種車両証／ 出展社パス・作業者シール申請書	P23	4/15 (金)	株式会社ムラヤマ (横浜支店) 担当：佐野、白取 TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078 E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp
		① 5	装飾施工会社登録書	P24	3/25 (金)	
スペース渡し		★ 6	展示車両／展示予想図申請書 スペース渡しのみ提出 添付書類必須	P25	3/25 (金)	
該当出展社提出		★ 7	電灯・電力供給申込書	P26	4/8 (金)	飯田電機工業株式会社 担当：小林 (大)、越智 TEL：03-3521-3624 FAX：03-3521-3625 E-mail：truck-show2022@iidae.co.jp
		★ 8	インターネット接続サービス申込書	P28	3/25 (金)	パシフィコ横浜 展示オペレーショングループ 担当：宮路 TEL：045-221-2183 FAX：045-221-2184 E-mail：miyajji@pacifico.co.jp
		★ 9	給排水・エアー工事申込書	P29	3/25 (金)	株式会社ムラヤマ (横浜支店) 担当：佐野、白取 TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078 E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp
		★ 10	天井構造申請書	P30	3/25 (金)	
		★ 11	危険物持ち込み申請書	P31	3/25 (金)	
		★ 12	ホールインアンカー工事届	P32	3/25 (金)	
		★ 13	エコブース・オプション備品申込書	P33	3/25 (金)	

- ・ ジャパントラックショー2022のプレスリリースや広告宣伝、当日配布用のガイドブックなどに掲載するため、出展社は出展内容・展示物に関するPRコメントをジャパントラックショー事務局までご提出ください。

① ジャパントラックショー事務局より、

ヒアリングシートのエクセル、写真データ送付のお願いをメールにて送付

2022年2月16日（水）まで

↓

② 各出展社は、規定の文字数以内で、展示物のPR内容をエクセルシートに記入

↓

③ 展示物の画像データ、ロゴデータなど（高解像度のjpgデータもしくはaiデータが望ましい。※3点まで）と

入力済みのエクセルをメール添付にて、ジャパントラックショー事務局へ送信

締め切り：2022年3月18日（金）

送 信 先：pr@truck-show.jp

※ご送付いただくデータは、完全データにてお願いいたします。

ただし、ガイドブック全体の体裁を鑑みて、編集側の判断で表現の修正を施すことがございます。

※容量が大きくメール添付が難しい場合は、firestorageやgigafile便などをご利用ください。

※締め切りを厳守いただくようお願いいたします。

期限内にご連絡がない場合、ガイドブックなどへの掲載ができなくなる可能性がございます。

【メール送付・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

担当：株式会社アスプ 五十嵐、石井

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：pr@truck-show.jp

- ・提出書類 1 では、下記についての申請が可能です。

全社、必要枚数を申請してください。事務局にて提出書類を受領後、発送準備が整いましたら、順次お送りさせていただきます。なお、**期限を過ぎての申請は受け付けませんので、ご注意ください。**

■招待券+DM用パンフレット

- ・事前登録なし、無料でご入場いただける招待券とパンフレットのセットです。

〈申請可能上限数〉

【基本数】1社あたり500枚 + 【追加可能数】申込小間数（スペース・基礎小間）× 500枚

[例1] スペース 9小間で出展の場合

基本500枚 + (9×500) = 5,000枚 まで申請可能

[例2] 基礎小間 2小間で出展の場合

基本500枚 + (2×500) = 1,500枚 まで申請可能

■送付用封筒

- ・お客様へ招待券とパンフレットをお送りいただく専用封筒です。こちらにも必要数を申請してください。

〈申請可能上限数〉

【基本数】1社あたり300枚 + 【追加可能数】申込小間数（スペース・基礎小間）× 100枚

[例1] スペース 9小間で出展の場合

基本300枚 + (9×100) = 1,200枚 まで申請可能

[例2] 基礎小間 2小間で出展の場合

基本300枚 + (2×100) = 500枚 まで申請可能

※招待券、DM用パンフレット、封筒は、最大上限数までの範囲で出展社からお申し込みのあった枚数を発送いたします。申請がないと発送できませんので、必ずご提出するようご注意ください。

- ・ **発送開始予定：招待券、パンフレット、封筒 3月中旬**

【申し込み・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

担当：株式会社アスプ 五十嵐

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：sales@truck-show.jp

ダウンロード

- ・ ジャパントラックショーの開催趣旨にご賛同いただいている物流事業者の代表有志によって結成された「ジャパントラックショーサポーターズ」と、出展様との懇親会を今回も開催いたします。

展示会初日終了後に、名刺交換を含め親睦を深めていただける機会です。

■開催概要

- ・ 開催日時 2022年5月12日（木）18:30～20:30
- ・ 会場 横浜ベイホテル東急 地下2階クイーンズグランドボールルーム
- ・ 形式 立食
- ・ 参加人数 各社3名様まで ご招待

※ジャパントラックショーサポーターズとは

ジャパントラックショーの開催趣旨に賛同し、業界内外の交流などを通じて物流業界を盛り上げようとする物流・輸送企業の有志団体です。現在500社以上、トラック保有台数にして約145,000台の物流・輸送企業にご参加いただいております。

サポーターズ企業一覧はこちら

<https://truck-show.jp/supporters/>

【申し込み・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

TEL：03-3667-1572 FAX：03-3667-1581

E-mail：sales@truck-show.jp

ダウンロード

- ・ ジャパントラックショー2022では、入場受付システムにQRコード付きの来場者パスを採用いたします。
来場者が出展社ブースを来訪した際に、来場者パスのQRコードをリーダーでスキャンすると、スキャンした来場者の名刺情報を、後日データにて事務局よりご納品いたします。

■QRコードリーダーについて

- ・ ご希望の出展社様に、来場者情報をスキャンするQRコードリーダーをレンタルいたします。
- ・ 施工日にシステム担当者より、リーダーの使用方法や注意事項に関するレクチャーを行いますので、必ずご参加いただくようお願い申し上げます。

※レクチャーの時間と場所は、担当者様へメールにて連絡いたします。

- ・ リーダーは会期中、毎日ご返却いただき、翌朝お受け取りください。

※事務局で夜間に充電いたします。

貸出返却場所 展示ホール1F **C11** ジャパントラックショー事務局



■名刺情報の納品データについて

- ・ 納品データはCSVファイルです。
- ・ データとして取り扱うものは個人名+最低限の連絡が取れる情報が記載されているものとします。
- ・ 事前登録者以外の当日受付で入場された来場者の名刺情報をデータ化する際の、手書きによる判読不明文字などは■や※などで表記されますのであらかじめご了承ください。
- ・ 申込書に記載された納品先e-mailアドレスに、ダウンロードデータを送付させていただきます。
- ・ ダウンロード期間は、2022年5月末～6月中旬を想定しております。

※当日受付で入場された名刺情報ならびに招待券・当日入場券の手書き情報をデータ化するために、お時間を頂戴いたします。あらかじめご了承ください。

- ・ ご希望の出展社様のみ、**提出書類 3**にてお申し込みください。

■料金について

- ・ QRコードリーダー1台+納品データ 基本料金 50,000円/1式（税別）
- ・ 2台目以降追加QRコードリーダー 25,000円/1台（税別）

【申し込み・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

担当：株式会社アスプ 五十嵐、石井

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：sales@truck-show.jp

- ・会場内へ入館する車両には、すべて各種車両証が必要です。
また、出展社は出展社パス、会場内で装飾・施工などをする作業者は作業者シールが必要です。

■各種車両証

- ・車両証を運転席前に提示せずに入館することはできませんので、車両の種類に応じて、**提出書類 4**にて各種車両証を申請してください。
- ・車両証は1台につき、1枚必要です。期限を過ぎての申請は受付いたしません。ご提出がない場合は、車両証を送付することができませんのでご注意ください。

※自社小間が屋内か屋外かを必ず確認して申請してください。

◆展示スペースに展示する車両（展示車両）

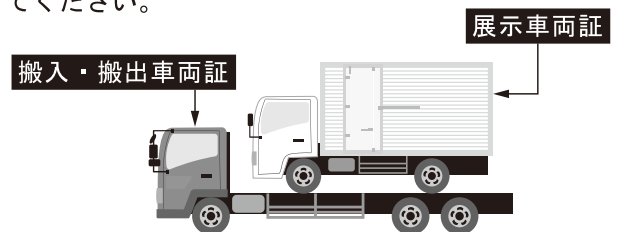
屋内出展社 → 「屋内 展示車両証」
屋外出展社 → 「屋外 展示車両証」

※展示スペースの平面図に記載されている車両台数と同じ枚数を申請してください。

※展示車両を積載して搬入出する場合、展示車両を搬入するトラックは「搬入・搬出車両証」を、
積載されている展示車両には、「展示車両証」をつけてください。

◆製品搬入出車両・装飾会社の車両など

屋内出展社 → 「屋内 搬入・搬出車両証」
屋外出展社 → 「屋外 搬入・搬出車両証」



■出展社パス（ホルダー付き）

- ・1小間あたり5枚を目安に、申込小間数、展示ブース内の説明要員数など枚数を検討して、必要枚数を申請してください。無料で配布いたします。搬入・搬出日、会期中は出展社パスがないと入館できません。出展社内での貸し借りはご遠慮ください。
- ・展示会当日に追加で出展社パスが必要となった場合については、ジャパントラックショー事務局にて1枚250円（消費税別）で有料販売いたします。

■作業者シール

- ・搬入出の際、委託作業者がいる場合にお渡しください。1小間あたり5枚を目安に、必要枚数を申請してください。無料で配布いたします。作業者シールがないと搬入・搬出時に会場に入ることができません。
また、会期中は作業者シールでの入館はできませんのでご注意ください。

- ・発送開始予定：4月下旬

【申し込み・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

担当：株式会社アスプ 五十嵐

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：sales@truck-show.jp

[ダウンロード](#)

- ・ 展示スペースの装飾や施工を、協力会社に委託するか否かを、**提出書類 5** にて必ずご提出ください。
また装飾施工を委託する場合は、「出展の手引き」の各注意事項を遵守するよう、必ず共有してください。
- ・ **提出書類 4** にて装飾施工会社の作業員人数分の作業者シールの申請を行ってください。
搬入・搬出時に作業者シールのない作業員は入館できませんので、予め配布してください。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

- ・ 提出書類 6 は、屋内・屋外ともにスペース渡しでの出展社は全社㈱ムラヤマへご提出ください。

展示車両の有無を確認するとともに、展示物の情報を確認いたします。

提出書類 6 には添付書類が必要です。

■ 添付書類

- ・ 展示予想図面（平面図）

↓

提出書類 6 の提出に伴って、展示予想図面（平面図）を、下記いずれかの方法で提出してください。

[1] メールにてPDFデータを添付

[2] 図面をFAXにて送信

なるべく、メールにてご提出いただくようご協力をお願い申し上げます。

※展示車両について

高圧水素を必要とする車両の持ち込みは禁止としております。

天然ガス、水素を必要とする車両、EV車を展示する際には事前に申請してください。

ガソリンの内容量においては、5ℓを限度とし、会期中ホール内でエンジンをかけることはできません。

また、車両は動かないように固定（輪止めなど）して展示してください。

展示車両がある場合は、持込場所に必ず消火器を設置してください。

なお、基礎小間での出展の場合、車両の展示はできませんのでご注意ください。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

- ・提出書類 7 は、下記についての申請が可能です。期限を過ぎての申請は受け付けません。

① 一般照明

- ・展示会場の天井照明の照度は500ルクスです。

■ 供給幹線工事

- ・自社装飾出展のスペースには申し込みにより、スペース内まで供給幹線工事を行い、開閉器(1ヶ所)を取り付けます。
- ・提出書類 7 に必要事項をご記入のうえ、飯田電機工業㈱までお申し込みください。
申込期限までにお申し込みのない場合は、所要電力計画に折り込めないため電力の供給が不可能になりますのでご注意ください。

■ 電気幹線工事費・電気使用料

- ・電気幹線工事費:1KWあたり12,000円(消費税別)
- ・電気使用料:1KWにつき 2,000円(消費税別)

■ 電気の供給方式

- ・交流単相二線式:100V 50Hz
- ・交流単相三線式:100V/200V 50Hz
- ・交流三相三線式:200V 50Hz

※上記以外の特殊な電圧周波数の供給はできません。

■ 電気供給時間：5月11日(水)15:00～5月14日(土)17:30(予定)

- ・自社装飾小間は、5月11日(水)午前中までに必ず一次側電源位置(開閉器設置位置)をお決めください。
移動がある場合は速やかにご連絡ください。位置移動工事により通電が遅れることがあります。
- ・退館の際は必ず自社小間内のスイッチを切ってお帰りください。

■ 24時間通電を希望される出展社は、提出書類 7 にご記入ください。

■ 会期の最終日は搬出の関係上17:30に送電停止しますので、それまでに電気が必要な作業を終了してください。

② 小間内電気工事(二次側電気工事)

- ・小間までの電気供給幹線工事の申し込みでは、開閉器の取り付けまでしか行いません。
小間内のコンセント、スポットライトなどの小間内電気工事は出展社の負担となります。
また、小間内電気工事をお申し込みの出展社は、提出書類 7 にて必要事項をご記入のうえ、飯田電機工業㈱までお申し込みください。
- ・配電盤および点滅ドラムスイッチなどは、鉄またはプラスチック製の箱入りのものを使用し、その設置場所は点検保守が容易にできる位置にしてください。

③電気工事の注意

- 小間内電気工事は開催日前に必ず完了してください。
- 電気用品は、経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りの物をご使用ください。
- 蛍光灯、高圧水銀灯は、高力率(コンデンサー付)をご使用ください。
- 小間内電気設備のブレーカーは、必ず漏電ブレーカーを設置してください。
- 小間内の配線には、必ずケーブル(Fケーブル、キャプタイヤケーブルなど)をご使用ください。
- 白熱電灯・抵抗器・その他、熱を発する恐れのある機器は、加熱物と接触したり、加熱したりしないよう設置してください。
- 通路への照明器具の突き出しはおやめください。

※社名板を照らす照明類は除きます。(照明器具の長さは30cm以下とします。)

④費用請求

- 電気幹線工事費、電気使用料の請求は、後日飯田電機工業(株)より請求書を送付いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

飯田電機工業株式会社

担当：小林(大)、越智

TEL：03-3521-3624 FAX：03-3521-3625

E-mail：truck-show2022@iidae.co.jp

- ・提出書類 8 は、下記についての申請が可能です。期限を過ぎての申請は受け付けません。
- ・高速データ通信には、NTT東日本の光通信のご利用をお勧めいたします。

① インターネット接続サービス

- ・料金/1回線(1台) 130,000円(消費税別)
NTT開通工事費、ルーターリース設定費、主回線配線工事料、プロバイダ接続費を含みます。
- ・インターネット接続回線の費用は後日㈱ムラヤマより請求書を送付いたします。
- ・利用開始日：5月11日(水)16:00

※臨時回線の申込手続が必要なため、3月25日(金)までの受付(厳守)となります。

② 注意事項について

- ・本サービスは通信速度が下り最大200Mbpsのベストエフォート型であり、最大速度を常に保証するものではありません。回線の利用状況により通信速度が低下する場合があります。
- ・ISP(インターネットサービスプロバイダ)はNTTコミュニケーションズ(OCN)に限定させていただきます。
- ・本サービスはNTTコミュニケーションズのOCN光「フレッツ」ファミリータイプです。
OCN光「フレッツ」ファミリータイプは通常のダイヤルアップ型接続と同様、接続のたびにお客様の端末に異なるIPアドレスを割り当てる(動的)『ダイナミック方式』のアドレス割り当てを行います。
- ・主回線から先の配線は各出展社にてご用意ください。
お客様ブース内UTPケーブル布設工事を㈱ムラヤマで実施することも可能です。別途ご相談ください。
- ・ご利用にあたっては、Ethernetポート付PCおよびLANカードをご用意ください。
- ・セキュリティおよびウイルス対策に関しては各出展社にてご対応をお願いいたします。
コンピューターをお持ち込みの各出展社は最新版のウイルスチェックソフトのご利用をお勧めいたします。
- ・本サービスとは異なった内容をご希望される出展社はパシフィコ横浜展示オペレーショングループまでお問い合わせください。

③ インターネット接続サービスの請求

- ・インターネット接続の費用は後日㈱ムラヤマより請求書を送付いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

パシフィコ横浜 展示オペレーショングループ

担当：宮路

TEL：045-221-2183 FAX：045-221-2184

E-mail：miyaji@pacifico.co.jp

- ・消防署および会場の許可に加えて特殊工事が必要になります。期限を過ぎての申請は受け付けません。

①使用上の注意

- ・退館の際は毎日小間内のバルブ(元栓)を必ず閉めてお帰りください。
- ・やむを得ず配管が小間内、通路を横断する場合がありますので予めご了承ください。
- ・排水設備(ピット)のみの利用は原則禁止しております。断りなく使用された際に生じた事故などの責任は負いません。また、その際に発生したピット清掃などの費用は別途請求させていただきます。
- ・排水設備に熱湯を流すことはできません。熱湯を流す際は事前に㈱ムラヤマまでご相談ください。
- ・小間内排水設備に残飯・固形物・油・薬品・悪臭を放つ汚水などが流入すると排水設備が汚損され、つまりや逆流などの原因になりますので、絶対に流さないようにしてください。
- ・エアーコンプレッサーの設置場所は、ブース内に設置する独立配管工事、展示会場外へ設置する集中配管工事の2種類の方法があります。全体の申込み数および風量に応じて、工事方法が異なりますので、予めご了承ください。

②小間内への供給(給排水/エアー)

- ・小間内への供給開始は、原則として5月11日(水)16:00以降を予定しております。

※供給開始時間は作業の進行状況に応じて若干変更することがありますのでご了承ください。

- ・供給時間:会期中の開場30分前～閉場30分後まで。

※上記期間外に機械の調整、試運転などのために給排水供給を必要とする場合は、可能な範囲において供給いたしますので、事前に㈱ムラヤマまでご相談ください。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

- ・小間内に天井および屋根を付けることは原則禁止されていますが、展示品の特性や展示品の機能が低下する場合のみ、解除承認申請を行うことができます。申請する出展社は提出書類 10 に必要事項を記入のうえ、以下の書類を添えて(株)ムラヤマまでご提出ください。
- ・(株)ムラヤマにて、横浜市西消防署と協議のうえ、結果をご連絡します。許可が下りるまで2～3週間かかりますので、お早めに申請してください。許可が下りない状態では、施工ができません。

■添付書類

- ・平面図
- ・立面図、断面図(仕上材料名記載のもの、天井周辺の寸法が記載されたもの)
- ・天井伏図(天井の範囲がわかるもの、仕上材料名記載のもの)

〈注意事項〉

- ①天井構造には出展社の負担による自動火災報知設備および強化液(水系)消火器の設置が必要です。
設置工事は(株)ムラヤマにて行います。設置費用は後日(株)ムラヤマより請求書を送付いたします。
- ②展示ホール内・常設消火栓有効範囲外についての天井構造は、移動式パッケージ消火設備の設置が必要となります。消防署が必要と判断した場合は小間内に設置をお願いする場合があります。
(移動式パッケージ消火設備の詳細は(株)ムラヤマまでお問合せください。)
- ③自動火災報知設備は、天井の高さや区画により設置基準が異なります。詳細は以下を参考にしてください。
- ④天井構造に該当するかどうかわからない場合は、図面を添えて(株)ムラヤマにご相談ください。

〈自動火災報知設備一設置費用〉参考

自動火災報知器取付配線工事	1個	15,000円(税別)
試験・調整・手続費	1式	20,000円(税別)
諸経費(補助消火設備負担金含む)	1式	15,000円(税別)
合 計	1箇所につき	50,000円(税別)

〈自動火災報知設備一設置費用〉参考

参考数値につき、展示内容によっては消防署の判断基準が変わる可能性があります。
従って以下の数値外でも自動火災報知器の設置義務が発生する場合があります。

天井部奥行	天井面積	天井素材	辺の合計開口率	感知器設置
1.0m以上 1.5m未満	9m ² 未満	布(防災)	開口部の2/3以上	不要
			開口部の2/3未満	要
	9m ² 以上	布以外	—	要
			—	要
1.5m以上	9m ² 未満	布(防災)	開口部の2/3以上	不要
			開口部の2/3未満	要
	9m ² 以上	布以外	—	要
			—	要

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

- ・可燃性高圧ガス・ガソリン・軽油・オイル・灯油・塗料・シンナーなどの危険物の持ち込みは禁止されています。ただし、展示車両に内蔵された軽油・ガソリンなどについては一定の条件のもと許可いたします。
- また、展示車両以外に、展示目的で持ち込む場合は、事前に所轄消防署により許可されたものに限り、最小限の範囲で持ち込むことができます。危険物の持ち込みを予定している出展社は提出書類 11 に必要事項を記入のうえ、以下の書類を添えて㈱ムラヤマまでご提出ください。

■添付書類

- ・展示品の種類、成分が記載されたもの(カタログなど)

※危険物の持ち込みが許可された場合、持ち込み場所に必ず消火器を設置してください。

〈危険物の種類〉

第一石油類	ガソリン、シンナー
第二石油類	灯油、軽油
第三石油類	A 重油、マシン油
第四石油類	スピンドル油、ギヤー油、潤滑油、作動油
動植物油類	変性アルコール、食用油
その他	スプレー類、テレピン油、ベンゾール、クロール、エンジンオイル、濃硫酸フロンガス、炭酸ガス、アルゴンガス、大量マッチ、セルロイド類、アンモニア（毒性ガス）、印刷機などのインク洗浄液など

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

- ・展示ホール内でホールインアンカーの工事を行う場合は、計画図面を添付し㈱ムラヤマまでご提出ください。
- ・ピロティならびにコンコース側道路、屋内コンコースへのアンカー工事はできませんのでご注意ください。
- ・施工にあたっては、後述の使用条件・作業要領を遵守してください。
- ・無届けのアンカーボルトの使用、使用条件・作業要領の遵守違反は絶対に行わないでください。
- ・違反した場合は、直ちに作業を停止したうえで罰金をお支払いいただきます。また、事故発生の場合は補償費を含め、相当の損害賠償額を請求いたします。

■使用条件・作業要領

- ・使用するアンカーボルトとドリル（ストッパー付き）はすべて会場支給品のみとさせていただきます。
- ・受け渡しは作業当日展示ホール内施工受付カウンターで行います。

※支給するアンカーボルトは、埋め込み長50mmボルトノック式とし、50mmより深い穴を開けることは絶対に禁止いたします。

※アンカーボルト、ドリルは会場貸与以外の使用は禁止いたします。

- ・ピット盤、ピット周辺部（ピット縁より20cm以内）、および目地への使用は禁止いたします。
小間位置によりアンカーの使用が制限される場合があります。
使用される際は、ピットの位置を事前にご確認ください。
- ・撤去時は各ブースへの電源供給を停止するため、会場壁コンセントからの電源供給となります。
また、会場でのサンダーおよびコードリールの貸出は一切行っておりません。
各出展社様にてご用意ください。
- ・使用後アンカーボルトは抜かずに、床面より出ているアンカー頭部を床面の水平を保つようにサンダーにより切断してください。
- ・使用するアンカーの本数により所定の床復旧費2,000円（消費税別）をいただきます。

① アンカーボルトを引き抜いた場合	2,000 円／本	（消費税別）
② アンカーボルト切断時に床面のハツリなどが発生した場合	5,000 円／箇所	（消費税別）
③ アンカーボルトの切断未処理の場合	1,500 円／本	（消費税別）
④ 会場貸与以外のアンカーボルトを使用された場合	10,000 円／本	（消費税別）

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp